

タイで「ギャバ」飲料販売

京都市に本社を置くバイオベンチャーのファーマフーズはタイ大手財閥のチャロン・ポカパン(CP)グループと組み、アミノ酸成分「ファーマギャバ」入りの飲料を現地コンビニエンスストアで6月にも販売する。経済成長により、健康

ファーマフーズ

食品への関心が高まる東南アジア市場の開拓に乗り出す。

ギャバは自然界に存在するアミノ酸の一種。体内に摂取すると、血圧の低下や精神をリラックスさせる働きがあるとされる。同社は高濃度のギャバを大量に生

6月、現地大手と提携

産する技術を確立し、2001年からファーマギャバとして健康食品会社などに販売していた。

これまでファーマギャバ入りの商品は国内と北米、台湾など東アジアで売っていた。タイでの販売開始で13年7月期に数千万円の売り上げ増を見込む。今後は東南アジアの他国での販売も始めたい考え。